

Week of July 5th, 2026 - I AM The Resurrection and The Life　　Small Group Lesson 5

知り合う

- 死んでしばらく埋葬されていた知人が生き返るのを見たら、あなたはどう反応しますか？

- 「復活」というテーマについて、あなたはどれくらいの頻度で考えたり、話したりしますか？年に一度、おそらくイースター（復活祭）の日曜日にだけでしょうか？

聖句　ヨハネ 11:25-26（聖書協会共同訳）背景となる聖書箇所も読みましょう: ヨハネ 11章1–44節

25 イエスは言われた。「私は復活であり、命である。私を信じる者は、死んでも生きる。26 生きていて私を信じる者は誰も、決して死ぬことはない。このことを信じるか。

話し合いと適用のための質問

1. ラザロはイエスに愛されていましたが、病気になりました。神に愛されている者であっても病気になることがあるということを、あなたはどのように説明しますか？（11:1–3）
2. イエスによると、ラザロの病気の目的は何でしたか？ なぜイエスは、ラザロのところへ行くのを2日間遅らせたのだと思いますか？（11:4–7）
3. イエスはなぜ、ラザロが死んだ時に自分がその場にいなかったことを、弟子たちのために「よかった（喜んでいる）」と言われたのでしょうか？ 人の死という悲しい現実を通して、イエスは弟子たちに何を教えようとしておられたのでしょうか？（11:13–15）
4. マルタとマリアがそれぞれ「主よ、もしここにいてくださったなら、私の兄弟は死ななかったでしょうに」とイエスに言ったのには、どのような意味があったのでしょうか？ 彼女たちは、兄弟についての知らせを受けた後、なぜイエスがすぐに来なかったのかと問い詰めていたのだと思いますか？ もしあなたが彼女たちの立場なら、イエスに同じことを言ったでしょうか？ もしそうなら、それはなぜですか？（11:21, 32b）
5. もう一度、ヨハネの福音書 11章25–26節を読みましょう。マルタへの言葉の中で、イエスは「肉体的な復活」、「霊的な復活」、あるいは「その両方」のどれについて言及しておられますか？ そのように答えた理由を説明してください。
6. 「わたしは復活であり、いのちです」というイエスの言葉の真理は、信仰者としてのあなたの生き方をどのように形作っていますか？ それは、あなたの優先順位や決断にどのような影響を与えていますか？（11:25a）
7. あなたとあなたのスモールグループが、イエスが「復活であり、いのちである」ことを未信者（ノンクリスチャン）に伝えるために、どのような方法を計画できるでしょうか？ グループでアウトリーチ（伝道）のアイデアを分かち合い、そのうちの少なくとも1つを実践できるように祈りましょう。

具体的な祈りの課題を分かち合い、お互いに仕え合いましょう。

レッスンPDF: gotbc.org/sg2726jp　　学びの聖句: gotbc.org/sg2726j